

報告様式の例

(補足参考4)

課題番号	
------	--

平成●年●月●日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究機関名

職名

氏名

印

先端研究助成基金助成金（最先端・次世代研究開発支援プログラム）
国又は独立行政法人からの研究費受給報告書

先端研究助成基金助成金（最先端・次世代研究開発支援プログラム（以下「NEXT」という。））
に係る補助事業以外に国又は独立行政法人からの研究費を受給しますので、下記のとおり報告します。

記

I. NEXT プログラム

1. 研究課題名
●●●に関する基礎研究
2. 研究期間
平成25年2月10日～平成26年3月31日
3. 助成金総額（円）※間接経費含む
●●●円
4. 研究概要
●●●について明らかにする。
5. 進捗状況 ※進捗管理結果を記載すること。
当初の計画以上に進展している。

II. 重複受給予定事業

1. 資金配分機関名
●●研究機構
2. 事業名
●●プログラム
3. 研究課題名
●●●に関する研究
4. 研究期間
平成25年●月●日～平成●年●月●日
5. 助成金総額（円）※間接経費含む
●●●円
6. 研究概要
●●●について明らかにする。

Ⅲ. 各補助事業の関連等

1. I と II との関連

Iにおいて挙げた●●●という成果をもとに、IIにおいて▲▲▲という実験を行う。

2. エフォート率（100%になるよう記入すること。）

NEXT プログラム ■%

●●プログラム ●%

その他の教育研究活動 ◆%

※ 既に受給している補助事業がある場合は、その他に含めず記入すること。

※ NEXT プログラムの研究目的達成に必要なエフォートを確保すること。

3. その他

※ NEXT プログラムの研究目標達成に支障のあるおそれがあるとき、又は、研究費の不合理な重複や過度の集中のおそれのあるときは、追加資料の提出や説明を求める場合がある。